

広島市青少年センターだより 8/15~9/14 の休館日 (毎週火曜日)

9 月号

講座・イベント情報

高校生保育ボランティアグループ

CLOVER の「夏休みおはなし会」

高校生ボランティアによる、おはなし会をひらきます！

キッズスペースや手遊びもありますよ！

■日 時 8/19(水)~23(日)
13:00-16:00 (出入り自由)

■場 所 1 階 ロビー

■対 象 幼児~小学 2 年生程度まで(保護者同伴)

文化発表促進事業「トランス」

演劇チーム 座・みのり食堂

初演(1993 年)から様々な劇団によって上演されている名作

■日 時 9/5(土) ①14:00 ②18:00
9/6(日) ③11:00 ④15:00

■場 所 地下 1 階 第 1 講義室

■対 象 どなたでも

■費 用 2,000 円(前売り・当日)

■問合せ 右記のコードより



プロのアナウンサーから学ぶ！ 言語化トレーニング

レポート体験を通して、伝える練習をしましょう！

プロのアナウンサーが技術指導を行います！

■日 時 9/19(土) 14:00-16:00
9/26(土) 14:00-16:00

■場 所 3 階 第 3 集会室

■対 象 15 歳~30 歳まで

■定 員 16 名(抽選)

■費 用 無料

■持ち物 筆記用具、動きやすい服、イチオシの食べ物

■申し込み 9/16(水)まで

あおぞらキッズ☆DAY in ひろしまゲートパーク

高校生ボランティアグループ CLOVER によるおはなし会、ボールプールや魚釣りなど手作りおもちゃがやってくる。

工作ワークショップなども同時開催。※雨天中止

■日 時 10/18(日)13:00-16:00
11/15(日)13:00-16:00

■場 所 ひろしまゲートパーク内「こどもひろば」周辺

■対 象 どなたでも

■費 用 無料(ワークショップは実費)

= 講座・イベント申し込み方法 =

電話、FAX、E-mail、公式 LINE で**申込必要事項**(事業名、氏名、年齢・学校名、電話番号)を添えて青少年センターにお申し込みください。

参加費は事業の初回にお持ちください。場所は特に明記が無ければ青少年センターで行います。

TEL/082-228-0447 FAX/082-228-7074 メール/y-center@cf.city.hiroshima.jp

※申し込みの際にお知らせいただいた氏名、年齢、連絡先等の個人情報は、当人の許可なく事業以外の目的では使用しません。

= お得な情報をいち早く =

○公式 LINE



○公式 Facebook



○公式 X



このコーナーでは毎月、青少年センターできらりと光る若者を紹介します

センター★ワカモノの顔 vol.37 夏休みも活躍するワカモノたち

今年の夏も猛暑となりましたが、その暑さにも負けない熱意を持ったワカモノたちが、様々な場所で活躍しました。活動を通じてこの夏もたくさんの笑顔の拡がりがありました。

07/23(木)・7/30(木) ひろしまセミの観察 Session2026

SATOMACHI・草津公民館・仁保公民館のご協力の下、23日は西部埋立第八公園(草津)、30日は仁保新町公園(仁保)にて、セミの羽化観察会の運営サポートを行いました。参加したこども達の「なぜ？」に寄り添った探究的なひと夏の経験に貢献しました。



08/1(土)~8/2(日) 英語でガイド in ひろしま

広島ユネスコ協会との共催事業として開催され、参加者は1日目に広島の歴史や英語表現を学び、2日目には平和公園でガイドに臨みました。最初は緊張した様子のワカモノたちでしたが、海外の観光客に自ら話しかけ、自信をもって堂々とガイドをすることができました。

08/8(土)~8/9(日) ひろしま盆ダンス 2026

中国新聞社主催の「ひろしま盆ダンス 2026」にて、今年は3つの場面でワカモノ達が活躍いたしました。「おもてなしおりづるワークショップ」では来場者の方に平和への願いを込めたおりづる作成のサポートを行い、外国人の方との交流も盛んでした。「手作りうちわ作り」と「レモネード等販売」の出店をそれぞれ1日ずつ運営し、幅広い世代の方が足を運んでいました。盆踊りでは、伝統ある「刈田音頭」を紹介するため、八千代町の地域の方とワカモノが一緒になって手本を披露し、会場のみなさんと一つになって踊りました。



第3土曜日の交流スペースすきっぷはうすでは、読書会(参加費無料！)を行っています。その中で紹介された本の中から、至極の1冊をチョイス！



今月のおすすめ本 担当：もふもふ

『まんが被爆地の新聞社』

著者 くぼなおこ、木々ゆき、坂井香予 2022年12月 出版 中国新聞社

いまだに世界のあちこちで戦争は起きている昨今です。81年前の8月6日午前8時15分のあの日、それまでいつもと変わらない日常生活が始まるかと思いきや、一瞬にして人類史上初の原爆投下で街は破壊され、沢山の方達が命を落としました。生き残った人々は、自らの苦しみや悲しみをこらえながら、あの日起きたことを記録として形にしていっていったのです。

今を生きる私たちが、平和のために何ができるのか考えた時、歴史を知ることその答えの1つとして、この本を手にとって読んでみてほしいです。

今後の「すきっぷはうす」
9/19(土) 10/17(土)
14:00~読書会
15:00~なごみのラジオ